

二つのアルプスに抱かれた「信州伊那 アルプス街道」

「日本風景街道」

中部風景街道

登録第3号

■地域のねらい

<活動目的> 国道361号、国道152号（権兵衛街道、杖突街道、秋葉街道）や権兵衛峠からの風景を再認識し、沿道周辺地域と南アルプス、中央アルプス、天竜川、三峰川と河岸段丘等の雄大な景観について、先人の遺志を継承し、市民主体の活動推進を行う。

<コンセプト> 「温故知新」 先人が開いた権兵衛街道、金沢街道、杖突街道、秋葉街道の意義、多くの旅人が見たであろう二つのアルプスに抱かれた風景の価値を再認識し保全する。また、それぞれの街道筋に残された多くの伝統や豊かな自然環境をあらゆる人々が参加できる地域間交流を行い、地域の活性化を図る。

■アルプス街道の活動エリア

<活動エリア>伊那市（1市）

<エリア概要>

当ルート沿線地域は日本で唯一、2つのアルプスに抱かれた地域である。歴史・文化、自然、風景、イベント、食・健康、体験等々の様々な要素を有し、これらが有機的に連携することにより、多くの観光客が「ながめ」「癒され」「楽しむ」ことができる地域となる。

<活動エリア内のルート>

国道361号（権兵衛街道、杖突街道）、国道152号（秋葉街道）、県道（伊那伊ナ線）、市道（ナイスロード）

<代表的な地理的資源>



南アルプス



中央アルプス



桜の名所「高遠城址公園」
(城下町でも景観形成に取り組んでいる)

当地域は日本で唯一、二つのアルプスを見ることができる



(対象ルート上には天竜川によって形成された河川段丘の大陸的な風景を一望できるポイントもある)

■アルプス街道の地域資源

【自然・景観資源】

- (1) 日本唯一、二つのアルプスを見ることができる街道
- (2) 高遠城址公園の「天下第一の桜・タカトオコヒガンサクラ」
- (3) 自然がくれた四季折々の風景

【歴史・文化資産】

- (1) 高遠城址と高遠城下町の街並み
- (2) 日本のふるさとの美「秋葉街道と入野谷郷」（古道「秋葉街道」、重要文化財「熱田神社」、「孝行猿物語」等）
- (3) 江戸時代の通商路「権兵衛街道」にまつわる史跡が息づく風景（木曾への「米の道・権兵衛峠」、はびろ道の丁石と仲仙寺等）
- (4) 伝統の祭り・芸能と新しい祭りが四季を彩る（羽広の獅子舞、山寺のやきもち踊り、中尾歌舞伎、伊那まつり等）

- (5) 古くからの独特な食文化と雑穀等を活用した新しい感性の味の出会い

【体験・交流等資源】

- (1) 土の匂いと自然の恵みを、地元の人々とふれあい体験のできる、はびろ農業公園「みはらしファーム」
- (2) 「気の里」をテーマに、癒しの場所、分杭峠の「ゼロ磁場」
- (3) 入笠山・鹿嶺高原や信濃路自然歩道等のトレッキング
- (4) 二つアルプスを源とする、清流での水遊びや釣り体験
- (5) 二つのアルプスを自らの足で味わう山岳体験

【施設・情報資源】

- (1) 心癒される温泉と公共の宿（「羽広荘」・「高遠さくらホテル」等）
・露天風呂からの南アルプスの絶景が自慢の羽広温泉「みはらしの湯」、さくら咲く高遠の効能豊かな高遠温泉「さくらの湯」
- (2) 手作りパンの「道の駅 南アルプス村長谷」や健康食品の寒天で有名な「かんでんぱぱガーデン」



毎年10月には権兵衛峠を歩くイベントを開催



←天麩羅まんじゅう(左)と五平餅(右)
↓「道の駅」南アルプスむら



■アルプス街道の主な活動方針

- I ふたつのアルプス景観の保全・創造
- II 先人の苦労と歴史を学ぶ場の創造
- III 田舎体験と食・健康による交流促進
- IV 新しい街道での新たな風景の創造



信州伊那アルプス街道推進協議会

伊那市伊那部3050番地

事務局 伊那市建設部建設課 TEL0265-78-4111 FAX0265-78-8100